

第一部「文献の探索・発見・入手」では、京大での図書・雑誌の探し方について、OPAC 端末、目録カードの使用法を説明しています。

第二部「様々な学術情報へのアクセス」では、論

文等を探す情報源（文献目録、CD-ROM、internet 上の URL アドレスなど）について紹介しています。
(参考調査掛)

新入生オリエンテーション開催のご案内

まもなく4月、新入生のみなさんをお迎えして、図書館の利用方法をお知らせし、大いに利用していただくこと、オリエンテーションを下記の日程で開催することになりました。図書館の建物内の設備やいろいろなサービスを知っていただき、キャンパス・ライフに役立てていただきたいと思います。第一部、第二部それぞれ同じ内容で、三日間6回ずつ開催しますので、ご都合のいい時においでください。

(第一部) 附属図書館の利用案内

日時：下表の①の時間帯

場所：附属図書館3階AVホール

内容：1. 附属図書館の設備の案内
2. 各種サービス内容の説明
3. カード目録とOPACについて

(第二部)

日時：下表の②の時間帯

場所：附属図書館1階 カウンター前

内容：OPAC/TSS の使用法説明と実習

	4/21(月)	4/22(火)	4/23(水)	5/14(水)	5/15(木)	5/16(金)
12:15~12:45	①	②	①	②	①	②
15:00~15:30	②	①	②	①	②	①

(参考調査掛)

図書館利用証と学生証の一元化について

図書館業務における事務改善合理化事項のうち、重要事項として事務機構改善検討委員会報告書で指摘していた図書館利用証の一元化については、平成8年1月に附属図書館館長から教務事務電算管理運営委員会に、図書館利用証と学生証の機能面での統合についての検討を依頼し、その後関連事務部門間でも磁気カード化を含めて実現に向けて検討を行ってきました。

その結果、平成9年度以降の新入学部生と大学院生について、現行学生証のレイアウト変更を行い利

用証番号を印刷することで一元化を実現することとなりました。

このことにより、事務改善合理化の実現とともに利用者は学生証だけで入館や貸出ができることとなります。

なお、現在は附属図書館と総合人間学部図書館の入館と貸出し、理学部中央図書室での貸出しだけに対応していますが、平成10年1月の図書館業務用電子計算機システム更新後は、このカードで利用可能な図書館(室)が増える予定です。(資料運用掛)

平成8年度大型コレクション「古地図及び地理学文献コレクション」 (室賀コレクション) を購入

平成8年度文部省に標記図書資料(大型コレクション)の購入費を要求いたしましたところ承認されました。

この室賀コレクションは、元京都帝国大学文学部

助教授で、地理学史の研究者であった故室賀信夫氏(1907-1982)が収集した、地理学史・地図史分野の国内有数の文献群です。

古地図511点、和本199点、洋書285点、その他2

点、計997点で構成されています。

古地図は、日本全図、世界図、支那朝鮮並外国、日本地方図、北辺図、道程図、都市図、名所絵図、日本分国図、特殊図、欧州古版図からなり、特に、世界図・道程図が充実したコレクションです。研究対象となる一次資料が本コレクションの中核をなしており、それ以外に、貴重書を含む地理学、地誌、地図作製法、対外交渉史等の関連和・洋書を含んでいます。

さらに、京都大学は、我が国における地理学史・地図史分野の最先端の研究機関として機能しており、

附属図書館及び文学部博物館収蔵の和製古地図コレクションは、内外の研究者から利用の要望が高いものでした。これに、室賀コレクションが加わることによって、国立歴史民俗学博物館の秋岡コレクション及び横浜市立大学所蔵の鮎沢コレクションと並び、わが国最大級の古地図コレクションが形成されることとなります。

学内・外の研究者の共同利用に供することにより、学術研究活動に益し、利便が大いに高まることが期待されます。

(図書受入掛)

全学共通科目用参考図書、大学院生用専門参考図書および 留学生用図書館資料の購入費が認められました

平成8年度の教育研究学内特別経費として申請していました標記図書館資料の購入費が承認されました。

従来より、本館は学問分野全般の基本的な図書、学術雑誌、視聴覚資料の収集に努め、特に、学部・研究科で収集されない世界書誌、広領域の解題、目録、索引をはじめとする参考図書を中心的に収集してきました。全学共通科目用参考図書購入費によって、近年の学生定員の増加、貸出冊数の増加に対応すべく、一般教育（全学共通科目）の高度化及び学部の授業に伴う多様な学習を支援する参考図書の整備充実を図って行きます。

加えて、大学院重点化による大学院生の増加、本館の利用急増に対応するため、大学院生用参考図書

購入費によって、調査・研究に必要な各分野の専門参考図書の整備充実を図って行きます。

さらに、従前から留学生のためにも、本館の設備・情報・資料を提供してきましたが、多国にわたって増加する留学生（短期）の利用に供するための図書館資料を購入します。特に、日本の文化や風土、日本人、日本語及び日本の政治・経済・技術の正確な理解を深めるために、不足している日本関係情報資料を収集します。具体的には、日本紹介ビデオ、日本旅行案内書、日本研究図書、日本語学習用図書及びそのテープ、各国語日本語辞書などです。これら日本関係情報資料の整備充実は利用者層の国際化に対応するために必要不可欠なものです。

(図書受入掛)

全国共同利用図書資料（大型コレクション）の利用案内について

このたび下記大学図書館より、平成7年度全国共同利用資料（大型コレクション）について利用案内が送付されてきましたので、お知らせいたします。

なお、内容明細につきましては、附属図書館1階参考コーナーにリストがありますのでメインカウンター7番でお尋ねの上、ご参照下さい。

琉球大学附属図書館

在米・日系移民新聞コレクション（マイクロフィルム）」

岩手大学附属図書館

Ultra Violet Spectra Vol.1-15

福井大学附属図書館

Sammlung der Deutscher-Anzeiger und stenographische Berichte

(ドイツ官報及び議会速記集成)

福岡教育大学附属図書館

Physical education, sports science, sports medicine and physical fitness

(スポーツ教育情報の総合的研究)

*内容明細あり

(参考調査掛)